

○広島修道大学人文学部履修細則

第1章 総則

(趣旨)

第1条 この細則は、広島修道大学学則(以下「学則」という。)に基づき、人文学部学生の履修及び単位の認定に必要な事項を定める。

2 本細則に定めるもののほか、必要な事項については、人文学部教務委員会の議を経て、人文学部教授会においてこれを定める。

(単位算定基準)

第2条 各授業科目の単位算定基準は、次のとおりとする。

(1) 講義、講読、演習及びゼミナールの授業科目は、30時間の授業をもって2単位とし、60時間の授業をもって4単位とする。ただし、人間関係学科教育学専攻の授業科目のうち、教育学特論Ⅶ、教育学特論Ⅷ、教育学特論Ⅸ、教育学特論Ⅹ、書写については、30時間の授業をもって1単位とする。また、英語英文学科の授業科目のうち、Listening I、Listening II、Progress in English I、Progress in English II、Progress in English III、Progress in English IVについては、30時間の授業をもって1単位とする。

(2) 外国語科目のうち、前号及び人間関係学科の英語科目に該当しない授業科目は、30時間の授業をもって1単位とする。

(3) 実験及び実習の授業科目については、30時間の授業をもって1単位とし、60時間の授業をもって2単位とする。

2 前項の規定にかかわらず、卒業論文、卒業研究、Project Work I、Project Work IIについては、その学修の成果に対して単位を認定することとし、その単位数は、心理学専攻の卒業論文8単位、卒業研究4単位、社会学専攻の卒業論文4単位、卒業研究4単位、教育学専攻の卒業研究4単位、英語英文学科の卒業研究4単位、Project Work I 2単位、Project Work II 2単位とする。

(科目区分、科目分類及び卒業所要単位数)

第3条 科目区分及び科目分類に応じた卒業に必要な修得単位数の詳細について、次の各号のとおり定める。

(1) 人間関係学科の場合

科目区分	科目分類	修得単位数		卒業所要単位数
修道スタンダード科目	全学共通科目	10単位以上		合計124単位以上
共通教育科目	教養科目		18単位以上	
	外国語科目	英語科目		

		初修外国語科目	初修外国語2単位以上		
	保健体育科目				
主専攻科目	人文学部総合科目			78単位以上	
	人間関係学科科目				
	自専攻科目		40単位以上		
	他専攻科目				
自由選択科目					

(2) 英語英文学科の場合

科目区分	科目分類		修得単位数	卒業所要単位数
修道スタンダード科目	全学共通科目		10単位以上	合計124単位以上
共通教育科目	教養科目		18単位以上	
	外国語科目	英語科目		
		初修外国語科目		
	保健体育科目			
主専攻科目	人文学部総合科目		78単位以上	
	専攻科目		60単位以上	
	関連科目			
自由選択科目				

第2章 授業科目の履修及び履修登録

(授業科目の配当年次、修得条件、修得単位数の詳細等)

- 第4条 学則第10条第1項別表2の授業科目のうち、人文学部の学生が履修できる授業科目の配当年次、修得条件、修得単位数の詳細は、別表1(人文学部授業科目配当表)に定める。
- 2 別表1に定める授業科目のうち、各年度に開講する授業科目、当該授業科目担当教員名等は、その年度の始めに発表する。
- 3 2010年度以前に入学した者に追加して適用する科目は、別表2に定める。

(授業科目の履修登録)

- 第5条 履修登録できる授業科目については、前条第2項に定めるとおりとし、学生は、授業科目のうちから履修科目を選択し、指定の登録日に所定の履修手続きにより、履修科目を登録(以下「履修登録」という。)しなければならない。

- 2 前項の履修登録は、本細則に定めるもののほか、履修指導に従って、これを行わなければならない。ただし、教育上必要と認められる場合には、別表1にかかわらず、学生の在籍する配当年次と異なる授業科目の履修登録を認めることがある。
- 3 第1項の履修登録において、同一授業科目及び既修得授業科目については、これを行うことができない。ただし、副題の異なる同一科目については、別にこれを定める。
- 4 第1項の履修登録において、不合格とされた授業科目を再度履修する場合は、履修指導に従って、これを行わなければならない。
- 5 演習、ゼミナール、実験、実習、卒業論文、又は卒業研究の授業科目を履修する場合は、担当教員の履修承認を受けて登録しなければならない。

(履修登録上の制限)

第6条 学生は、制限を定める授業科目については、その制限に従い履修登録しなければならない。

(他学部、他学科授業科目の履修)

第7条 他学部他学科他専攻が別に定める授業科目について、履修することができる。なお、修得した単位は、第3条のうちの卒業所要単位数に含め、自由選択科目として認めるものとする。

- 2 前項の規定にかかわらず、所属学部開設されている授業科目は、他学部の授業科目として履修することができない。

(副専攻コース)

第8条 他学部他学科他専攻が副専攻として提供する授業科目を履修し合計30単位以上修得した者は、副専攻コースを修了したものとする。なお、修得した単位は人文学部で定める科目分類又は自由選択科目として認めるものとする。

- 2 人間関係学科の学生で、別に定める授業科目のうちから合計24単位以上修得し、指定の外部資格を取得した者は、英語副専攻コースを修了したものとする。

(グローバルコース)

第9条 別に定める授業科目のうちから、国際理解科目6単位以上、英語トレーニング科目24単位以上の合計30単位以上を修得し、指定の留学プログラム及びサービスラーニングにより24単位以上を修得した者はグローバルコースを修了したものとする。

(地域イノベーションコース)

第10条 別に定める授業科目のうちから、全学プログラム修道スタンダード科目6単位以上、同プログラムコース共通科目8単位以上、学部別プログラム6単位以上、指定の認定

プログラム4単位以上を含む合計30単位以上を修得した者は地域イノベーションコースを修了したものとする。

(履修制限単位数)

第11条 学生が1年間に履修登録できる単位数は、各年度において44単位を超えることができない。前期又は後期に履修し得る単位数は、通年で履修する科目を除き原則として24単位を超えることができない。ただし、4年次に限り28単位まで履修することができる。

- 2 第7条及び第8条に定める授業科目を履修する場合は、これを第1項の単位に含めるものとする。
- 3 学則第10条第1項別表2(その7)の授業科目の単位数は、第1項の履修単位数に含めないものとする。
- 4 編入学生及び学士入学についての履修制限単位数は、第1項にかかわらず、単位換算決定後にこれを定める。

第3章 試験、単位認定及び成績評価

(試験及び単位認定)

第12条 各授業科目の単位認定方法については、次のとおり定める。

- (1) 単位認定は、原則として広島修道大学試験細則に定める試験(以下「試験細則」という。)によって行う。
- (2) 前号の規定にかかわらず、授業科目担当教員により、次に掲げるいずれかによって単位の認定を行うことができる。
 - ア 平常の成績
 - イ 課題研究報告書
 - ウ 平常の成績及び課題研究報告書
- 2 卒業論文、卒業研究についての単位の認定は、次のとおり行う。
 - (1) 心理学専攻の卒業論文、教育学専攻の卒業研究についての単位の認定は、論文の審査及び最終試験によって行う。
 - (2) 心理学専攻の卒業研究、社会学専攻の卒業論文、卒業研究及び英語英文学科の卒業研究についての単位の認定は、論文等の審査によって行う。
- 3 前項の卒業論文、卒業研究は、次に定める指定の日までに教学センターに提出しなければならない。
 - (1) 年度末に提出する場合は、心理学専攻については履修年度の12月20日とし、社会学専攻、教育学専攻及び英語英文学科については履修年度の1月10日とする。ただし、当日が日曜日及び国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日であるときは、その翌日とする。

- (2) 前期末に提出する場合は、履修年度の8月末日とする。ただし、当日が日曜日及び国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日であるときは、その翌日とする。

(検定試験等の単位認定)

第13条 学生が、別に定める検定試験等に合格又は所定の成果を修めたときは、これに係る学修につき所定の単位を認定することがある。

- 2 前項の単位認定方法は、別に定める。
- 3 第1項により認定された単位は、所定の授業科目群の卒業所要単位として認めるが、第9条の単位には含めない。

(成績評価)

第14条 成績評価は、広島修道大学学則第18条の定めに従い行う。なお、Xは評価不能を示すものとする。

(その他)

第15条 この章に定めるもののほか、試験に関して必要な事項については、試験細則に定めるところによる。

第4章 その他

(事務担当)

第16条 この細則に関する事務は、教務課が担当する。

(細則の改廃)

第17条 この細則の改廃は、大学評議会の議を経て学長がこれを行う。

附 則

- 1 この細則は、1973年4月1日から施行する。
- 2 この細則は、第2条、第6条、第9条を改正、1974年4月1日から施行し、昭和49年度生から適用する。ただし、第6条は昭和48年度生から適用する。
- 3 この細則は、1975年4月1日から改正施行し、昭和48年度生から適用する。ただし、第9条については、昭和49年度生から適用する。
- 4 この細則は、第7条から第9条までを改正、1976年4月1日から施行し、昭和51年度生から適用する。
- 5 この細則は、第2条、第9条、第10条を改正し、1977年4月1日から施行する。ただし、第10条は昭和52年度生から適用する。1976年度以前から在学する者については、改正後

の第10条の規定にかかわらず、なお従前の例による。

- 6 この細則は、第4条、第8条から第11条までを改正し、1978年4月1日から施行する。
- 7 この細則は、第3条の別表(1)を改正し、1980年4月1日から施行する。
- 8 この細則は、第6条を改正し、1981年4月1日から施行し、昭和54年度生から適用する。
1978年度以前から在学する者については、改正後の第6条の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 9 この細則は、第3条の別表(1)を改正し、1981年4月1日から施行する。
- 10 この細則は、第3条の別表(1)・(2)・(3)、第8条及び第10条を改正して、1982年4月1日から施行し、昭和57年度生(82年度生)から適用する。ただし、1981年度以前から在学する者については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 11 この細則は、第3条の別表(1)・(2)・(3)、第7条、第9条から第12条までを改正し、1983年4月1日から施行する。
- 12 この細則は、第3条の別表(2)及び第9条の第2項を改正し、1984年4月1日から施行し、昭和58年度生(83年度生)から適用する。ただし、1977年度以前から在学する者については改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 13 この細則は、第3条第2項の別表(3)及び第10条を改正し、1985年4月1日から施行し、昭和60年度生(85年度生)から適用する。ただし、1984年度以前から在学する者については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 14 この細則は、第3条第2項の別表(1、2)、第4条及び第9条を改正し、第3条の別表(4)、第7条の第3項、第8条の第4項及び第8条の2を新たに付け加え1986年4月1日から施行する。ただし、1985年度以前に入学した者については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 15 この細則は、第3条第2項別表(1)及び第7条第1項を改正し、1987年4月1日から施行する。ただし、1986年度以前に入学した者については、なお従前の例による。
- 16 この細則は、第3条第2項別表を改正し、1988年4月1日から施行する。ただし、1987年度以前に入学した者については、なお従前の例による。
- 17 この細則は、第3条第2項別表(2)及び第9条第6項を改正し、1990年4月1日から施行する。ただし、1989年度以前に入学した者については、なお従前の例による。
- 18 この細則は、第3条第2項別表(1)・(2)及び第9条第6項を改正し、1991年4月1日から施行する。ただし、1989年度以前に入学した者については、改正後の第3条第2項別表(2)及び第9条第6項の規定にかかわらず、なお従前の例によるものとし、1990年度以前に入学した者については、改正後の第3条第2項別表(1)の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 19 この細則は、第2条、第3条第2項の別表(2)(3)、第9条第2項、第10条及び第12条を改正し、1992年4月1日から施行する。ただし、1991年度以前に入学した者については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。

- 20 この細則は、第3条第2項の別表(3)を改正し、1993年4月1日から施行する。ただし、1991年度以前に入学した者については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 21 この細則は、1995年3月16日に全面改正し、1995年4月1日から施行する。ただし、1994年度以前に入学した者については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 22 この細則は、1995年11月2日に第10条第2項を改正し、1996年4月1日から施行する。ただし、1994年度以前に入学した者については、第10条第2項を除き、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 23 この細則は、第4条第1項履修細則別表を1996年11月21日に改正し、1997年4月1日から施行する。ただし、1996年度以前に入学した者については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 24 この細則は、第4条第1項履修細則別表及び第8条第1項を1999年9月16日に改正し、2000年4月1日から施行する。ただし、1999年度以前に入学した者については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 25 この細則は、2002年2月7日に第2条第1項第1号、同第2号、同第2項、第3条、第4条第1項、第5条第1項、第6条第1項、第7条、第9条、第10条第2項及び、同第3項を改正し、新たに第8条第3項及び第9条の2を追加し、2002年4月1日から施行する。ただし、2001年度以前に入学した者については、第7条第1項、第2項を除き、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 26 この細則は、2002年12月5日に第10条第3項第1号及び第2号を改正し、2003年4月1日から施行する。
- 27 この細則は、2003年11月6日に第4条第1項履修細則別表を改正し、2004年4月1日から施行する。ただし、2003年度以前に入学したものについては、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 28 この細則は、2003年12月18日に第4条第1項履修細則別表を改正し、2004年4月1日から施行する。ただし、2003年度以前に入学したものについては、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 29 この細則は、2004年7月29日に第4条第1項授業科目配当表を改正し、2005年4月1日から施行する。ただし、2004年度以前に入学したものについては、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 30 この細則は、2006年11月2日に全面改正し、2007年4月1日から施行する。ただし、2006年度以前に入学した者については、第4条第3項及び第5条第1項を除きなお従前の例によるものとし、改正前の第4条別表に加えて、改正後の第4条第3項別表2を新たに追加し、履修することができるものとする。
- 31 この細則は、2010年9月9日に全面改正し、2011年4月1日から施行する。ただし、2010年度以前に入学した者については、なお従前の例によるものとする。

- 32 この細則は、規程等整理の方針に基づき、2011年8月4日に改正し、同日から施行する。
- 33 この細則は、2011年8月4日に第4条第1項及び同条第3項を改正し、2012年4月1日から施行する。
- 34 この細則は、2011年12月1日に第3条第1項第2号、第4条第1項及び同条第3項を改正し、2012年4月1日から施行する。ただし、2010年度以前に入学した者については、第3条第1項第2号に関する附則別表及び改正後の第4条第3項別表2(3)を2007年度から2010年度に入学した者に遡及適用することを除き、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例によるものとする。
- 35 この細則は、2012年11月1日に第4条第1項を改正し、2013年4月1日から施行する。ただし、2010年度以前に入学した者については、なお従前の例によるものとする。
- 36 この細則は、2013年3月7日に第10条、第12条及び第13条を改正し、第14条から第16条を削り、以下条数を繰り上げて同日から施行する。
- 37 この細則は、2013年7月4日に第4条第1項を改正し、2014年4月1日から施行する。ただし、2013年以前に入学した者については、なお従前の例によるものとする。
- 38 この細則は、2014年1月9日に第10条第3項を改正し、2014年4月1日から施行する。
- 39 この細則は、2014年1月9日に第4条第1項別表1及び第8条を改正し、第8条の次に新たに2条を加え、以下条数を繰り下げて2014年4月1日から施行する。ただし、2013年度以前に入学した者については、なお従前の例によるものとする。

附則別表

科目区分	科目分類		修得単位数	卒業所要単位数
修道スタンダード科目	全学共通科目		12単位以上	合計 124 単位以上
共通教育科目	教養科目		16単位以上	
	外国語科目	英語科目		
		初修外国語科目	初修外国語 4 単位以上	
	保健体育科目			
主専攻科目	人文学部		78単位以上	
	総合科目			
	専攻科目			60単位以上
	関連科目			
自由選択科目				

別表1(第4条第1項)

人文学部授業科目配当表

(1) 人間関係学科共通

科目区分	科目分類	授業科目の 名称	単位数		配当年次	備考
			必修	選択		
修道スタン ダード科目	全学共通科目	修大基礎講 座		2	1	(1)英語Ⅰ・ Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ4 単位及び情 報処理入門 2単位を含 む10単位以 上を修得し なければな らない。た だし、地域 イノベーション論、 地域コミュニ ケーション論、ひろ しま未来協 創プロジェクト及びひ ろしま未来 協創特講の 修得単位を 10単位に含 むことはで きない。 (2)外国人留 学生等につ いては、英 語関連科目 のかわりに 日本語Ⅰ・ Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ をもってか
		初年次セミ ナー		2	1	
		英語Ⅰ	1		1	
		英語Ⅱ	1		1	
		英語Ⅲ	1		1	
		英語Ⅳ	1		1	
		日本語Ⅰ	1		1・2・3・4	
		日本語Ⅱ	1		1・2・3・4	
		日本語Ⅲ	1		1・2・3・4	
		日本語Ⅳ	1		1・2・3・4	
		情報処理基 礎		2	1	
		情報処理入 門	2		1	
		大学生活と キャリア形 成		2	2	
		広島学		2	2・3・4	
		地域イノ ベーション 論		2	1・2・3・4	
地域コミュニ ケーション 論		2	1・2・3・4			
ひろしま未 来協創プロ ジェクト		2	2・3・4			
ひろしま未 来協創特講		1	1・2・3・4			

						<p>えることができる。</p> <p>(3)修大基礎講座及び初年次セミナーは原則として1年次に、大学生活とキャリア形成は原則として2年次に履修するものとする。</p> <p>(4)修大基礎講座は、再度の履修をすることができない。</p> <p>(5)情報処理基礎は、情報処理入門の単位を修得していなければ履修できない。</p> <p>(6)大学生活とキャリア形成は、再々度の履修をすることができない。</p> <p>(7)情報処理基礎、広島学、ひろし</p>
--	--	--	--	--	--	--

						ま未来協創プロジェクト及びひろしま未来協創特講については、副題の異なるものについて複数履修することができる。ただし、広島学については、1年間に履修できる回数は1回のみとする。
共通教育科目	教養科目	哲学		2	1・2・3・4	(1)外国語科目の初修外国語の2単位を含む共通教育科目18単位以上を修得しなければならない。ただし、日本語・日本事情の授業科目は、外国人留学生等のみが履修できるものとする。 (2)教養科目
		倫理学		2	1・2・3・4	
		美学		2	1・2・3・4	
		芸術学		2	1・2・3・4	
		日本文学		2	1・2・3・4	
		西洋文学		2	1・2・3・4	
		日本語学		2	1・2・3・4	
		心理学		2	1・2・3・4	
		文化論		2	1・2・3・4	
		文化人類学		2	1・2・3・4	
		日本史		2	1・2・3・4	
		東洋史		2	1・2・3・4	
		西洋史		2	1・2・3・4	
		地理学		2	1・2・3・4	
		社会学		2	1・2・3・4	
		法学		2	1・2・3・4	
政治学		2	1・2・3・4			
経済学		2	1・2・3・4			

		統計学		2	1・2・3・4	のうち、総合教養コースの各科目については、副題の異なる科目それぞれ1科目2単位を超えて修得することができない。
		情報社会論		2	1・2・3・4	
		物理学		2	1・2・3・4	
		化学		2	1・2・3・4	
		生物学		2	1・2・3・4	
		環境科学		2	1・2・3・4	
		数学		2	1・2・3・4	
		日本事情		2	1・2・3・4	
		教養講義		2	1・2・3・4	
		総合教養講義a		2	1・2・3・4	
		総合教養講義b		2	2・3・4	
		総合教養コース		2	1・2・3・4	
外国語科目	英語科目	総合英語Ⅰ		1	2・3・4	
		総合英語Ⅱ		1	2・3・4	
		英語文書表現Ⅰ		2	1・2・3・4	
		英語文書表現Ⅱ		2	1・2・3・4	
		英語文書表現Ⅲ		2	1・2・3・4	
		英語文書表現Ⅳ		2	1・2・3・4	
		英語読解Ⅰ		2	1・2・3・4	
		英語読解Ⅱ		2	1・2・3・4	
		英語読解Ⅲ		2	1・2・3・4	
		英語読解Ⅳ		2	1・2・3・4	
		英語聴解Ⅰ		2	1・2・3・4	
		英語聴解Ⅱ		2	1・2・3・4	
		英語聴解Ⅲ		2	1・2・3・4	
		英語聴解Ⅳ		2	1・2・3・4	
		英語コミュニケーションⅠ		2	1・2・3・4	

		英語コミュニケーションⅡ		2	1・2・3・4	<p>の各授業科目については、当該外国語のⅠ、Ⅱ、Ⅲ及びⅣの4単位を修得していなければ履修できない。</p> <p>(6)保健体育科目の実習科目については、8単位を超えて履修することができない。</p>
		英語コミュニケーションⅢ		2	1・2・3・4	
		英語コミュニケーションⅣ		2	1・2・3・4	
		英語語法研究Ⅰ		2	1・2・3・4	
		英語語法研究Ⅱ		2	1・2・3・4	
		英語語法研究Ⅲ		2	1・2・3・4	
		英語語法研究Ⅳ		2	1・2・3・4	
		資格英語Ⅰ		2	1・2・3・4	
		資格英語Ⅱ		2	1・2・3・4	
		資格英語Ⅲ		2	1・2・3・4	
		資格英語Ⅳ		2	1・2・3・4	
		英語プレゼンテーションⅠ		2	1・2・3・4	
		英語プレゼンテーションⅡ		2	1・2・3・4	
		アドバンスト英語		2	1・2・3・4	
		オンライン英語実習Ⅰ		1	1・2・3・4	
		オンライン英語実習Ⅱ		1	1・2・3・4	
		日本語Ⅴ		1	1・2・3・4	
		日本語Ⅵ		1	1・2・3・4	
	初修外国語	ドイツ語Ⅰ		1	1・2・3・4	

		科目	ドイツ語Ⅱ	1	1・2・3・4
			ドイツ語Ⅲ	1	1・2・3・4
			ドイツ語Ⅳ	1	1・2・3・4
			フランス語Ⅰ	1	1・2・3・4
			フランス語Ⅱ	1	1・2・3・4
			フランス語Ⅲ	1	1・2・3・4
			フランス語Ⅳ	1	1・2・3・4
			スペイン語Ⅰ	1	1・2・3・4
			スペイン語Ⅱ	1	1・2・3・4
			スペイン語Ⅲ	1	1・2・3・4
			スペイン語Ⅳ	1	1・2・3・4
			中国語Ⅰ	1	1・2・3・4
			中国語Ⅱ	1	1・2・3・4
			中国語Ⅲ	1	1・2・3・4
			中国語Ⅳ	1	1・2・3・4
			韓国・朝鮮語Ⅰ	1	1・2・3・4
			韓国・朝鮮語Ⅱ	1	1・2・3・4
			韓国・朝鮮語Ⅲ	1	1・2・3・4
			韓国・朝鮮語Ⅳ	1	1・2・3・4
			上級外国語Ⅰ	2	2・3・4
			上級外国語Ⅱ	2	2・3・4
			日本語Ⅶ	1	1・2・3・4

		日本語Ⅷ		1	1・2・3・4	
		日本語Ⅸ		1	1・2・3・4	
		日本語Ⅹ		1	1・2・3・4	
		言語と文化 Ⅰ		2	2・3・4	
		言語と文化 Ⅱ		2	2・3・4	
		言語と文化 Ⅲ		2	2・3・4	
		言語と文化 Ⅳ		2	2・3・4	
	保健体育科目	健康科学論		2	1・2・3・4	
		運動科学論		2	1・2・3・4	
		健康科学演 習		2	1・2・3・4	
		運動科学演 習		2	1・2・3・4	
		健康スポー ツ実習		1	1・2・3・4	
		運動スポー ツ実習		1	1・2・3・4	
		野外運動実 習Ⅰ		1	2・3・4	
		野外運動実 習Ⅱ		1	2・3・4	

(2) 人間関係学科心理学専攻

科目区分	科目分類	授業科目の 名称	単位数		配当年次	備考
			必修	選択		
主専攻科目	人文学部総合科目	現代心理学	2		1・2・3・4	(1)心理学専 攻学生は、 現代心理学 を必修とす る。 (2)人文学部 特別講義、
		現代社会学		2	1・2・3・4	
		差別問題論		2	1・2・3・4	
		日本文化史 Ⅰ		2	1・2・3・4	
		日本文化史 Ⅱ		2	1・2・3・4	

		西洋文化史		2	2・3・4	人文学部特別演習については、副題の異なる場合は複数履修することができる。
		Media English I		2	2・3・4	
		Media English II		2	2・3・4	
		Business English I		2	2・3・4	
		Business English II		2	2・3・4	
		ボランティア論		2	1・2・3・4	
		憲法 I		2	1・2・3・4	
		憲法 II		2	1・2・3・4	
		自然科学史		2	1・2・3・4	
		人文学部特別講義		2	1・2・3・4	
		人文学部特別演習		2	1・2・3・4	
		インターンシップ		2	2・3・4	
	人間関係学科科目	心理学概論 I	2		1・2・3・4	心理学専攻学生は、心理学概論 I・IIを必修とする。
		心理学概論 II	2		1・2・3・4	
		教育原理		2	1・2・3・4	
		教育制度論		2	1・2・3・4	
		教育心理学 I		2	2・3・4	
		教育心理学 II		2	2・3・4	
		ヒロシマ文化論 I		2	1・2・3・4	
		ヒロシマ文化論 II		2	1・2・3・4	
	自専攻科目	心理学研究法	2		1・2・3・4	(1)自専攻必修科目20単

		心理学実習 I	1		2・3・4	位及び選択 必修科目卒 業論文8単 位又は卒業 研究4単位 を含む自専 攻40単位以 上、並びに 人文学部総 合科目、人 間関係学科 科目を含む 自専攻・他 専攻計78単 位以上を修 得しなければ ならない。 (2)演習Ⅲ・ Ⅳについては、 演習Ⅰ・Ⅱの 単位を修得し ていなければ ない。ただし、 単位修得上当 該年度もしくは 翌年度前期末 に卒業可能な 者については、 この限りでない。 (3)卒業論文
		心理学実習 II	1		2・3・4	
		心理学実習 III	1		3・4	
		心理学実習 IV	1		3・4	
		コンピュー タ統計法Ⅰ	2		2・3・4	
		コンピュー タ統計法Ⅱ	2		2・3・4	
		演習Ⅰ	2		3・4	
		演習Ⅱ	2		3・4	
		演習Ⅲ	2		4	
		演習Ⅳ	2		4	
		卒業論文		8	4	
		卒業研究		4	4	
		心理学外国 語文献		2	1・2・3・4	
		心理統計法	2		1・2・3・4	
		多変量解析 Ⅰ		2	2・3・4	
		多変量解析 Ⅱ		2	2・3・4	
		心理情報処 理Ⅰ		2	2・3・4	
		心理情報処 理Ⅱ		2	2・3・4	
		心理情報処 理Ⅲ		2	2・3・4	
		心理情報処 理Ⅳ		2	3・4	
		現代心理学 史		2	1・2・3・4	
		社会心理学		2	1・2・3・4	

		認知心理学		2	1・2・3・4	又は卒業研究については、演習Ⅰ・Ⅱの単位を修得していなければ、履修できない。ただし、単位修得上当該年度に卒業可能な者については、この限りでない。 (4)コア心理学講義A・B、アドバンスト心理学講義A・B・C、及び最新心理学講義A・Bについては、副題の異なる場合は複数履修することができる。
		発達心理学		2	1・2・3・4	
		学習心理学		2	1・2・3・4	
		臨床心理学		2	1・2・3・4	
		知覚心理学		2	1・2・3・4	
		生理心理学		2	1・2・3・4	
		パーソナリティ心理学		2	1・2・3・4	
		集団力学		2	2・3・4	
		心理療法		2	2・3・4	
		動機づけ・感情心理学		2	1・2・3・4	
		健康心理学		2	1・2・3・4	
		コア心理学講義A		2	1・2・3・4	
		コア心理学講義B		2	2・3・4	
		アドバンスト心理学講義A		2	1・2・3・4	
		アドバンスト心理学講義B		2	2・3・4	
		アドバンスト心理学講義C		2	3・4	
		最新心理学講義A		2	1・2・3・4	
		最新心理学講義B		2	1・2・3・4	
	他専攻科目	メディア論Ⅰ		2	1・2・3・4	
		メディア論Ⅱ		2	1・2・3・4	
		ジャーナリズム論Ⅰ		2	1・2・3・4	

		ジャーナリズム論Ⅱ		2	1・2・3・4
		比較社会論		2	1・2・3・4
		共生社会論		2	1・2・3・4
		スポーツ文化論Ⅰ		2	1・2・3・4
		スポーツ文化論Ⅱ		2	1・2・3・4
		現代社会論A		2	2・3・4
		現代社会論B		2	2・3・4
		国際地域論A		2	2・3・4
		国際地域論B		2	2・3・4
		エリア・スタディーズA		2	2・3・4
		エリア・スタディーズB		2	2・3・4
		社会意識論A		2	2・3・4
		社会意識論B		2	2・3・4
		文化社会学A		2	2・3・4
		文化社会学B		2	2・3・4
		コミュニケーション論A		2	2・3・4
		コミュニケーション論B		2	2・3・4
		コミュニケーション		2	2・3・4

		論A			
		コミュニケーション 論B		2	2・3・4
		スポーツ社 会学A		2	2・3・4
		スポーツ社 会学B		2	2・3・4
		都市社会学 A		2	2・3・4
		都市社会学 B		2	2・3・4
		地域社会学 A		2	2・3・4
		地域社会学 B		2	2・3・4
		サブカル チャー論A		2	2・3・4
		サブカル チャー論B		2	2・3・4
		現代社会学 特殊講義A		2	1・2・3・4
		現代社会学 特殊講義B		2	1・2・3・4
		応用社会学 特殊講義A		2	1・2・3・4
		応用社会学 特殊講義B		2	1・2・3・4
		社会安全政 策論		2	1・2・3・4
		公共政策論		2	1・2・3・4
		人権教育演 習 I		2	2・3・4
		人権教育演 習 II		2	2・3・4
		人権教育論		2	1・2・3・4

		学習論		2	2・3・4
		教育関係論		2	2・3・4
		教育社会学 I		2	2・3・4
		教育社会学 II		2	2・3・4
		教育病理学 I		2	2・3・4
		教育病理学 II		2	2・3・4
		教育行財政学		2	2・3・4
		教育文化史 I		2	2・3・4
		教育文化史 II		2	2・3・4
		教育政策論		2	2・3・4
		生涯学習論 I		2	1・2・3・4
		生涯学習論 II		2	1・2・3・4
		社会教育計 画 I		2	1・2・3・4
		社会教育計 画 II		2	1・2・3・4
		教職入門		2	1・2・3・4
		教育学特論 I		2	2・3・4
		教育学特論 II		2	2・3・4
		教育学特論 III		2	2・3・4
		教育学特論 IV		2	2・3・4
		教育学特論 V		2	2・3・4

	教育学特論 VI		2	2・3・4
	教育学特論 VII		1	2・3・4
	教育学特論 VIII		1	2・3・4
	教育学特論 IX		1	2・3・4
	教育学特論 X		1	2・3・4
	社会教育実 習		2	3・4
	学校教育イ ンター ンシップ		2	2・3・4
	教職実践演 習(小)		2	4
	初等教育実 習事前事後 指導		1	3・4
	初等教育実 習Ⅰ		2	3・4
	初等教育実 習Ⅱ		2	3・4
	生活科教育 法		2	3・4
	音楽科教育 法		2	3・4
	図画工作科 教育法		2	3・4
	体育科教育 法		2	3・4
	家庭科教育 法		2	3・4
	国語科教育 法		2	2・3・4

		初等社会科教育法		2	2・3・4	
		算数科教育法		2	2・3・4	
		理科教育法		2	2・3・4	
		初等英語教育論		2	2・3・4	
		初等教育方法論		2	2・3・4	
		初等道德教育論		2	2・3・4	
		初等教育相談		2	2・3・4	
		初等生徒指導論		2	2・3・4	
		初等特別活動論		2	2・3・4	
		国語科教育内容論		2	1・2・3・4	
		書写		1	1・2・3・4	
		社会科教育内容論		2	1・2・3・4	
		算数科教育内容論		2	1・2・3・4	
		理科教育内容論		2	2・3・4	
		生活科教育内容論		2	2・3・4	
		体育科教育内容論		2	2・3・4	
		音楽科教育内容論		2	2・3・4	
		図画工作科教育内容論		2	2・3・4	
		家庭科教育内容論		2	2・3・4	

(3) 人間関係学科社会学専攻

科目区分	科目分類	授業科目の 名称	単位数		配当年次	備考	
			必修	選択			
主専攻科目	人文学部総合科目	現代心理学		2	1・2・3・4	(1)人文学部 特別講義、 人文学部特 別演習につ いては、副 題の異なる 場合は複数 履修するこ とができる。	
		現代社会学		2	1・2・3・4		
		差別問題論		2	1・2・3・4		
		日本文化史 I		2	1・2・3・4		
		日本文化史 II		2	1・2・3・4		
		西洋文化史		2	2・3・4		
		Media English I		2	2・3・4		
		Media English II		2	2・3・4		
		Business English I		2	2・3・4		
		Business English II		2	2・3・4		
		ボランティア 論		2	1・2・3・4		
		憲法 I		2	1・2・3・4		
		憲法 II		2	1・2・3・4		
		自然科学史		2	1・2・3・4		
		人文学部特 別講義		2	1・2・3・4		
		人文学部特 別演習		2	1・2・3・4		
		インターン シップ		2	2・3・4		
		人間関係学科科目	心理学概論 I		2		1・2・3・4
			心理学概論 II		2		1・2・3・4
	教育原理			2	1・2・3・4		

		教育制度論		2	1・2・3・4	
		教育心理学 I		2	2・3・4	
		教育心理学 II		2	2・3・4	
		ヒロシマ文 化論 I		2	1・2・3・4	
		ヒロシマ文 化論 II		2	1・2・3・4	
	自専攻科目	社会学情報 処理 I	2		1・2・3・4	(1)自専攻必修科目16単位及び選択必修科目卒業論文、卒業研究4単位以上を含む自専攻40単位以上、並びに人文学部総合科目、人間関係学科学目を含む自専攻・他専攻計78単位以上を修得しなければならない。 (2)各演習A及び演習Bについては、副題の異なる場合は複数履修することができ、演習
		社会学情報 処理 II	2		1・2・3・4	
		情報リテラ シー	2		1・2・3・4	
		社会学研究 法	2		2・3・4	
		社会調査概 論	2		1・2・3・4	
		社会調査方 法論	2		1・2・3・4	
		社会学理論 I	2		2・3・4	
		社会学理論 II	2		2・3・4	
		応用社会学 演習A		2	2・3・4	
		応用社会学 演習B		2	2・3・4	
		国際地域論 演習A		2	2・3・4	
		国際地域論 演習B		2	2・3・4	
		エリア・ス タディーズ 演習A		2	2・3・4	

		エリア・スタ タディーズ 演習B		2	2・3・4	科目の中か ら8単位以 上を必修と する。 (3)卒業研究 は、演習科 目の中から 4単位以上 を修得して いなければ 履修できな い。ただし、 単 位 修 得 上、当該年 度に卒業可 能な者につ いては、こ の限りでな い。卒業論 文の履修は 卒業研究と 同時に履修 しなければ ならない。 (4)現代社会 学特殊講義 A・B、応用 社会学特殊 講義A、及び Bについて は、副題の 異なる場合 は複数履修 することが できる。
		社会意識論 演習A		2	2・3・4	
		社会意識論 演習B		2	2・3・4	
		犯罪社会学 演習A		2	2・3・4	
		犯罪社会学 演習B		2	2・3・4	
		カルチャー ル・スタ ディーズ演 習A		2	2・3・4	
		カルチャー ル・スタ ディーズ演 習B		2	2・3・4	
		文化社会学 演習A		2	2・3・4	
		文化社会学 演習B		2	2・3・4	
		コミュニ ティ論演習 A		2	2・3・4	
		コミュニ ティ論演習 B		2	2・3・4	
		性現象論演 習A		2	2・3・4	
		性現象論演 習B		2	2・3・4	
		コミュニ ケーション 論演習A		2	2・3・4	

		コミュニケーション 論演習B		2	2・3・4
		現代社会論 演習A		2	2・3・4
		現代社会論 演習B		2	2・3・4
		量的社会調 査演習Ⅰ		2	3・4
		量的社会調 査演習Ⅱ		2	3・4
		質的社会調 査演習Ⅰ		2	3・4
		質的社会調 査演習Ⅱ		2	3・4
		応用社会学 特殊演習Ⅰ		2	2・3・4
		応用社会学 特殊演習Ⅱ		2	2・3・4
		メディア論 特殊演習		2	2・3・4
		ジャーナリ ズム論特殊 演習		2	2・3・4
		社会安全政 策論特殊演 習		2	2・3・4
		卒業論文		4	4
		卒業研究		4	4
		メディア論 Ⅰ		2	1・2・3・4
		メディア論 Ⅱ		2	1・2・3・4
		ジャーナリ ズム論Ⅰ		2	1・2・3・4
		ジャーナリ		2	1・2・3・4

		ズム論Ⅱ			
		比較社会論		2	1・2・3・4
		共生社会論		2	1・2・3・4
		スポーツ文化論Ⅰ		2	1・2・3・4
		スポーツ文化論Ⅱ		2	1・2・3・4
		応用社会学A		2	2・3・4
		応用社会学B		2	2・3・4
		現代社会論A		2	2・3・4
		現代社会論B		2	2・3・4
		産業社会学		2	2・3・4
		労働社会学		2	2・3・4
		国際地域論A		2	2・3・4
		国際地域論B		2	2・3・4
		エリア・スタディーズA		2	2・3・4
		エリア・スタディーズB		2	2・3・4
		社会意識論A		2	2・3・4
		社会意識論B		2	2・3・4
		犯罪社会学A		2	2・3・4
		犯罪社会学B		2	2・3・4
		カルチャラ		2	2・3・4

		ル・スタ ディーズA			
		カルチュラ ル・スタ ディーズB		2	2・3・4
		文化社会学 A		2	2・3・4
		文化社会学 B		2	2・3・4
		コミュニ ティ論A		2	2・3・4
		コミュニ ティ論B		2	2・3・4
		性現象論A		2	2・3・4
		性現象論B		2	2・3・4
		コミュニ ケーション 論A		2	2・3・4
		コミュニ ケーション 論B		2	2・3・4
		社会調査論 I		2	2・3・4
		社会調査論 II		2	2・3・4
		スポーツ社 会学A		2	2・3・4
		スポーツ社 会学B		2	2・3・4
		都市社会学 A		2	2・3・4
		都市社会学 B		2	2・3・4
		地域社会学 A		2	2・3・4
		地域社会学		2	2・3・4

		B			
		サブカル チャー論A		2	2・3・4
		サブカル チャー論B		2	2・3・4
		国際社会学 A		2	2・3・4
		国際社会学 B		2	2・3・4
		現代社会学 特殊講義A		2	1・2・3・4
		現代社会学 特殊講義B		2	1・2・3・4
		応用社会学 特殊講義A		2	1・2・3・4
		応用社会学 特殊講義B		2	1・2・3・4
		社会安全政 策論		2	1・2・3・4
		公共政策論		2	1・2・3・4
		社会学情報 処理Ⅲ		2	2・3・4
		社会学情報 処理Ⅳ		2	2・3・4
		社会学情報 処理特殊講 義Ⅰ		2	2・3・4
		社会学情報 処理特殊講 義Ⅱ		2	2・3・4
		社会学情報 処理特殊講 義Ⅲ		2	2・3・4
		社会学情報 処理特殊講 義Ⅳ		2	2・3・4

	Web調査論 I		2	2・3・4	
	Web調査論 II		2	2・3・4	
	量的社会調査法		2	2・3・4	
	質的社会調査法		2	2・3・4	
他専攻科目	多変量解析 I		2	2・3・4	
	多変量解析 II		2	2・3・4	
	現代心理学 史		2	1・2・3・4	
	社会心理学		2	1・2・3・4	
	認知心理学		2	1・2・3・4	
	発達心理学		2	1・2・3・4	
	学習心理学		2	1・2・3・4	
	臨床心理学		2	1・2・3・4	
	知覚心理学		2	1・2・3・4	
	生理心理学		2	1・2・3・4	
	パーソナリ ティ心理学		2	1・2・3・4	
	集団力学		2	2・3・4	
	心理療法		2	2・3・4	
	動機づけ・ 感情心理学		2	1・2・3・4	
	健康心理学		2	1・2・3・4	
	コア心理学 講義A		2	1・2・3・4	
	コア心理学 講義B		2	2・3・4	
	アドバンス ト心理学講 義A		2	1・2・3・4	
	アドバンス		2	2・3・4	

		ト心理学講 義B			
		アドバンス ト心理学講 義C		2	3・4
		最新心理学 講義A		2	1・2・3・4
		最新心理学 講義B		2	1・2・3・4
		人権教育演 習Ⅰ		2	2・3・4
		人権教育演 習Ⅱ		2	2・3・4
		人権教育論		2	1・2・3・4
		学習論		2	2・3・4
		教育関係論		2	2・3・4
		教育社会学 Ⅰ		2	2・3・4
		教育社会学 Ⅱ		2	2・3・4
		教育病理学 Ⅰ		2	2・3・4
		教育病理学 Ⅱ		2	2・3・4
		教育行財政 学		2	2・3・4
		教育文化史 Ⅰ		2	2・3・4
		教育文化史 Ⅱ		2	2・3・4
		教育政策論		2	2・3・4
		生涯学習論 Ⅰ		2	1・2・3・4
		生涯学習論 Ⅱ		2	1・2・3・4
		社会教育計		2	1・2・3・4

		画 I			
		社会教育計 画 II		2	1・2・3・4
		教職入門		2	1・2・3・4
		教育学特論 I		2	2・3・4
		教育学特論 II		2	2・3・4
		教育学特論 III		2	2・3・4
		教育学特論 IV		2	2・3・4
		教育学特論 V		2	2・3・4
		教育学特論 VI		2	2・3・4
		教育学特論 VII		1	2・3・4
		教育学特論 VIII		1	2・3・4
		教育学特論 IX		1	2・3・4
		教育学特論 X		1	2・3・4
		社会教育実 習		2	3・4
		学校教育イ ンター ンシップ		2	2・3・4
		教職実践演 習(小)		2	4
		初等教育実 習事前事後 指導		1	3・4
		初等教育実 習 I		2	3・4

		初等教育実習Ⅱ		2	3・4	
		生活科教育法		2	3・4	
		音楽科教育法		2	3・4	
		図画工作科教育法		2	3・4	
		体育科教育法		2	3・4	
		家庭科教育法		2	3・4	
		国語科教育法		2	2・3・4	
		初等社会科教育法		2	2・3・4	
		算数科教育法		2	2・3・4	
		理科教育法		2	2・3・4	
		初等英語教育論		2	2・3・4	
		初等教育方法論		2	2・3・4	
		初等道德教育論		2	2・3・4	
		初等教育相談		2	2・3・4	
		初等生徒指導論		2	2・3・4	
		初等特別活動論		2	2・3・4	
		国語科教育内容論		2	1・2・3・4	
		書写		1	1・2・3・4	
		社会科教育内容論		2	1・2・3・4	

		算数科教育 内容論		2	1・2・3・4	
		理科教育内 容論		2	2・3・4	
		生活科教育 内容論		2	2・3・4	
		体育科教育 内容論		2	2・3・4	
		音楽科教育 内容論		2	2・3・4	
		図画工作科 教育内容論		2	2・3・4	
		家庭科教育 内容論		2	2・3・4	

(4) 人間関係学科教育学専攻

科目区分	科目分類	授業科目の 名称	単位数		配当年次	備考
			必修	選択		
主専攻科目	人文学部総合科目	現代心理学		2	1・2・3・4	(1)教育学専 攻学生は、 差別問題論 を必修とす る。 (2)人文学部 特別講義、 人文学部特 別演習につ いては、副 題の異なる 場合は複数 履修するこ とができ る。
		現代社会学		2	1・2・3・4	
		差別問題論	2		1・2・3・4	
		日本文化史 I		2	1・2・3・4	
		日本文化史 II		2	1・2・3・4	
		西洋文化史		2	2・3・4	
		Media English I		2	2・3・4	
		Media English II		2	2・3・4	
		Business English I		2	2・3・4	
		Business English II		2	2・3・4	
ボランティ ア論		2	1・2・3・4			

		憲法Ⅰ		2	1・2・3・4	
		憲法Ⅱ		2	1・2・3・4	
		自然科学史		2	1・2・3・4	
		人文学部特別講義		2	1・2・3・4	
		人文学部特別演習		2	1・2・3・4	
		インターンシップ		2	2・3・4	
人間関係学科科目		心理学概論Ⅰ		2	1・2・3・4	教育学専攻学生は教育原理、教育制度論を必修とする。
		心理学概論Ⅱ		2	1・2・3・4	
	2	教育原理			1・2・3・4	
	2	教育制度論			1・2・3・4	
		教育心理学Ⅰ		2	2・3・4	
		教育心理学Ⅱ		2	2・3・4	
		ヒロシマ文化論Ⅰ		2	1・2・3・4	
		ヒロシマ文化論Ⅱ		2	1・2・3・4	
自専攻科目		教育調査演習	2		1・2・3・4	(1)自専攻必修科目16単位、選択必修科目社会教育演習、学校教育演習、人間形成演習のうち2科目4単位含む自専攻40単位以上、並びに人文学部総
		社会教育演習		2	2・3・4	
		学校教育演習		2	2・3・4	
		人間形成演習		2	2・3・4	
	2	教育学演習Ⅰ			3・4	
	2	教育学演習Ⅱ			3・4	
	2	教育学演習			4	

		III				合科目、人間関係学科科目を含む 自専攻・他専攻計78単 位以上を修得しなければならない。 (2)教育学演習Ⅲ・Ⅳ及び卒業研究については、社会教育演習、学校教育演習、人間形成演習のうち2科目4単位を修得していなければ、履修できない。ただし、単位修得上、当該年度もしくは翌年度前期末に卒業可能な者については、この限りでない。 (3)教育学特論Ⅰ～Ⅹについては、副題の異なる
		教育学演習Ⅳ	2		4	
		人権教育演習Ⅰ		2	2・3・4	
		人権教育演習Ⅱ		2	2・3・4	
		卒業研究	4		4	
		人権教育論	2		1・2・3・4	
		学習論		2	2・3・4	
		教育関係論		2	2・3・4	
		教育社会学Ⅰ		2	2・3・4	
		教育社会学Ⅱ		2	2・3・4	
		教育病理学Ⅰ		2	2・3・4	
		教育病理学Ⅱ		2	2・3・4	
		教育行財政学		2	2・3・4	
		教育文化史Ⅰ		2	2・3・4	
		教育文化史Ⅱ		2	2・3・4	
		教育政策論		2	2・3・4	
		生涯学習論Ⅰ		2	1・2・3・4	
		生涯学習論Ⅱ		2	1・2・3・4	
		社会教育計画Ⅰ		2	1・2・3・4	
		社会教育計画Ⅱ		2	1・2・3・4	
		教職入門		2	1・2・3・4	
		教育学特論		2	3・4	

		I				る場合は複数履修することができる。 (4)資格課程等に係る必修科目等の履修については、別途定める。
		教育学特論		2	3・4	
		II				
		教育学特論		2	2・3・4	
		III				
		教育学特論		2	2・3・4	
		IV				
		教育学特論		2	2・3・4	
		V				
		教育学特論		2	2・3・4	
		VI				
		教育学特論		1	2・3・4	
		VII				
		教育学特論		1	2・3・4	
		VIII				
		教育学特論		1	2・3・4	
		IX				
		教育学特論		1	2・3・4	
		X				
		社会教育実習		2	3・4	
		学校教育インターンシップ		2	2・3・4	
		教育情報処理		2	2・3・4	
		教職実践演習(小)		2	4	
		初等教育実習事前事後指導		1	3・4	
		初等教育実習I		2	3・4	
		初等教育実習II		2	3・4	
		生活科教育		2	3・4	

		法			
		音楽科教育 法		2	3・4
		図画工作科 教育法		2	3・4
		体育科教育 法		2	3・4
		家庭科教育 法		2	3・4
		国語科教育 法		2	2・3・4
		初等社会科 教育法		2	2・3・4
		算数科教育 法		2	2・3・4
		理科教育法		2	2・3・4
		初等英語教 育論		2	2・3・4
		初等教育方 法論		2	2・3・4
		初等道德教 育論		2	2・3・4
		初等教育相 談		2	2・3・4
		初等生徒指 導論		2	2・3・4
		初等特別活 動論		2	2・3・4
		国語科教育 内容論		2	1・2・3・4
		書写		1	1・2・3・4
		社会科教育 内容論		2	1・2・3・4
		算数科教育 内容論		2	1・2・3・4
		理科教育内		2	2・3・4

		容論			
		生活科教育 内容論		2	2・3・4
		体育科教育 内容論		2	2・3・4
		音楽科教育 内容論		2	2・3・4
		図画工作科 教育内容論		2	2・3・4
		家庭科教育 内容論		2	2・3・4
他専攻科目		多変量解析 Ⅰ		2	2・3・4
		多変量解析 Ⅱ		2	2・3・4
		現代心理学 史		2	1・2・3・4
		社会心理学		2	1・2・3・4
		認知心理学		2	1・2・3・4
		発達心理学		2	1・2・3・4
		学習心理学		2	1・2・3・4
		臨床心理学		2	1・2・3・4
		知覚心理学		2	1・2・3・4
		生理心理学		2	1・2・3・4
		パーソナリ ティ心理学		2	1・2・3・4
		集団力学		2	2・3・4
		心理療法		2	2・3・4
		動機づけ・ 感情心理学		2	1・2・3・4
		健康心理学		2	1・2・3・4
		コア心理学 講義A		2	1・2・3・4
		コア心理学 講義B		2	2・3・4
		アドバンス		2	1・2・3・4

		ト心理学講 義A			
		アドバンス ト心理学講 義B		2	2・3・4
		アドバンス ト心理学講 義C		2	3・4
		最新心理学 講義A		2	1・2・3・4
		最新心理学 講義B		2	1・2・3・4
		メディア論 I		2	1・2・3・4
		メディア論 II		2	1・2・3・4
		ジャーナリ ズム論I		2	1・2・3・4
		ジャーナリ ズム論II		2	1・2・3・4
		比較社会論		2	1・2・3・4
		共生社会論		2	1・2・3・4
		スポーツ文 化論I		2	1・2・3・4
		スポーツ文 化論II		2	1・2・3・4
		現代社会論 A		2	2・3・4
		現代社会論 B		2	2・3・4
		国際地域論 A		2	2・3・4
		国際地域論 B		2	2・3・4
		エリア・ス タディーズ		2	2・3・4

	A			
	エリア・スタ タディーズ		2	2・3・4
	B			
	社会意識論		2	2・3・4
	A			
	社会意識論		2	2・3・4
	B			
	文化社会学		2	2・3・4
	A			
	文化社会学		2	2・3・4
	B			
	コミュニ ティ論A		2	2・3・4
	コミュニ ティ論B		2	2・3・4
	コミュニ ケーション 論A		2	2・3・4
	コミュニ ケーション 論B		2	2・3・4
	スポーツ社 会学A		2	2・3・4
	スポーツ社 会学B		2	2・3・4
	都市社会学		2	2・3・4
	A			
	都市社会学		2	2・3・4
	B			
	地域社会学		2	2・3・4
	A			
	地域社会学		2	2・3・4
	B			
	サブカル チャー論A		2	2・3・4

		サブカルチャー論B		2	2・3・4	
		現代社会学 特殊講義A		2	1・2・3・4	
		現代社会学 特殊講義B		2	1・2・3・4	
		応用社会学 特殊講義A		2	1・2・3・4	
		応用社会学 特殊講義B		2	1・2・3・4	
		社会安全政策論		2	1・2・3・4	
		公共政策論		2	1・2・3・4	

(5) 英語英文学科

科目区分	科目分類	授業科目の 名称	単位数		配当年次	備考
			必修	選択		
修道スタンダード科目	全学共通科目	修大基礎講座		2	1	(1)Listening I・II 2単位、Progress in English I・II 2単位及び情報処理入門2単位を含む10単位以上を修得しなければならない。ただし、地域イノベーション論、地域コミュニケーション論、大学生生活と
		初年次セミナー		2	1	
		Listening I	1		1	
		Listening II	1		1	
		Progress in English I	1		1	
		Progress in English II	1		1	
		情報処理基礎		2	1	
		情報処理入門	2		1	
		大学生生活と		2	2	

		キャリア形成				ま未来協創プロジェクト及びひろ
		広島学		2	2・3・4	しま未来協創特講の修得単位を10
		地域イノベーション論		2	1・2・3・4	単位に含むことはできない。
		地域コミュニケーション論		2	1・2・3・4	(2)修大基礎講座及び初年次セミナーは原則として1年次に、大学生活とキャリア形成は原則として2年次に履修するものとする。
		ひろしま未来協創プロジェクト		2	2・3・4	(3)修大基礎講座は、再度の履修をすることができない。
		ひろしま未来協創特講		1	1・2・3・4	(4)情報処理基礎は、情報処理入門の単位を修得していなければりしゅうできない。
						(5)大学生活とキャリア

						<p>形成は、再々度の履修をすることができない。</p> <p>(6)情報処理基礎、ひろしま未来協創プロジェクト及びひろしま未来協創特講については、副題の異なるものについて複数履修することができる。ただし、広島学について、1年間に履修できる回数は1回のみとする。</p>
共通教育科目	教養科目	哲学		2	1・2・3・4	(1)外国語科目の初修外国語のうち同一言語4単位を含む共通教育科目18単位以上を修得しなければならない。ただし、日本
		倫理学		2	1・2・3・4	
		美学		2	1・2・3・4	
		芸術学		2	1・2・3・4	
		日本文学		2	1・2・3・4	
		西洋文学		2	1・2・3・4	
		日本語学		2	1・2・3・4	
		心理学		2	1・2・3・4	
		文化論		2	1・2・3・4	
		文化人類学		2	1・2・3・4	
		日本史		2	1・2・3・4	

		東洋史		2	1・2・3・4	<p>事情の授業科目は、外国人留学生等のみが履修できるものとする。</p> <p>(2)教養科目のうち、総合教養コースの各科目については、副題の異なる科目それぞれ1科目2単位を超えて修得することができない。</p> <p>(3)外国人留学生等については、初修外国語の4単位として、日本語Ⅶ～Ⅹまでのいずれかを当該修得単位数とすることができる。</p> <p>(4)初修外国語科目の「言語と文化」及び「上級外国語」</p>
		西洋史		2	1・2・3・4	
		地理学		2	1・2・3・4	
		社会学		2	1・2・3・4	
		法学		2	1・2・3・4	
		政治学		2	1・2・3・4	
		経済学		2	1・2・3・4	
		統計学		2	1・2・3・4	
		情報社会論		2	1・2・3・4	
		物理学		2	1・2・3・4	
		化学		2	1・2・3・4	
		生物学		2	1・2・3・4	
		環境科学		2	1・2・3・4	
		数学		2	1・2・3・4	
		日本事情		2	1・2・3・4	
		教養講義		2	1・2・3・4	
		総合教養講義a		2	1・2・3・4	
		総合教養講義b		2	2・3・4	
		総合教養コース		2	1・2・3・4	
	外国語科目	英語科目	アドバンスト英語	2	1・2・3・4	
		初修外国語科目	ドイツ語Ⅰ	1	1・2・3・4	
			ドイツ語Ⅱ	1	1・2・3・4	
			ドイツ語Ⅲ	1	1・2・3・4	
			ドイツ語Ⅳ	1	1・2・3・4	
			フランス語Ⅰ	1	1・2・3・4	
			フランス語Ⅱ	1	1・2・3・4	
			フランス語Ⅲ	1	1・2・3・4	
			フランス語Ⅳ	1	1・2・3・4	

			スペイン語 I		1	1・2・3・4	<p>の各授業科目については、当該外国語のⅠ、Ⅱ、Ⅲ及びⅣの4単位を修得していなければ履修できない。</p> <p>(5)保健体育科目の実習科目については、8単位を超えて履修することができない。</p> <p>(6)英語科目のアドバンスト英語は、TOEICのスコアにより履修を制限する。</p>
			スペイン語 Ⅱ		1	1・2・3・4	
			スペイン語 Ⅲ		1	1・2・3・4	
			スペイン語 Ⅳ		1	1・2・3・4	
			中国語Ⅰ		1	1・2・3・4	
			中国語Ⅱ		1	1・2・3・4	
			中国語Ⅲ		1	1・2・3・4	
			中国語Ⅳ		1	1・2・3・4	
			韓国・朝鮮語Ⅰ		1	1・2・3・4	
			韓国・朝鮮語Ⅱ		1	1・2・3・4	
			韓国・朝鮮語Ⅲ		1	1・2・3・4	
			韓国・朝鮮語Ⅳ		1	1・2・3・4	
			上級外国語Ⅰ		2	2・3・4	
			上級外国語Ⅱ		2	2・3・4	
			日本語Ⅶ		1	1・2・3・4	
			日本語Ⅷ		1	1・2・3・4	
			日本語Ⅸ		1	1・2・3・4	
			日本語Ⅹ		1	1・2・3・4	
			言語と文化Ⅰ		2	2・3・4	
			言語と文化Ⅱ		2	2・3・4	
			言語と文化Ⅲ		2	2・3・4	
			言語と文化Ⅳ		2	2・3・4	

	保健体育科目	健康科学論		2	1・2・3・4
		運動科学論		2	1・2・3・4
		健康科学演習		2	1・2・3・4
		運動科学演習		2	1・2・3・4
		健康スポーツ実習		1	1・2・3・4
		運動スポーツ実習		1	1・2・3・4
		野外運動実習Ⅰ		1	2・3・4
		野外運動実習Ⅱ		1	2・3・4
		主専攻科目	人文学部総合科目	現代心理学	
現代社会学				2	1・2・3・4
差別問題論				2	1・2・3・4
日本文化史Ⅰ				2	1・2・3・4
日本文化史Ⅱ				2	1・2・3・4
西洋文化史				2	2・3・4
Media English I				2	2・3・4
Media English II				2	2・3・4
Business English I				2	2・3・4
Business English II				2	2・3・4
ボランティア論				2	1・2・3・4
憲法Ⅰ				2	1・2・3・4
憲法Ⅱ				2	1・2・3・4
自然科学史				2	1・2・3・4
人文学部特				2	1・2・3・4

		別講義				
		人文学部特別演習		2	1・2・3・4	
		インターンシップ		2	2・3・4	
	専攻科目	Progress in English III	1		2・3・4	<p>(1)必修科目38単位を含む計78単位以上を修得しなければならない。</p> <p>(2)ゼミナールⅢ・Ⅳについては、ゼミナールⅠ・Ⅱのうち、2単位以上を修得していなければ履修できない。ただし、単位修得上当該年度もしくは翌年度前期末に卒業可能な者については、この限りでない。</p> <p>(3)卒業研究については、ゼミナールⅠ・Ⅱのうち、2単位以上を</p>
		Progress in English IV	1		2・3・4	
		Preparation for TOEFL I		2	1・2・3・4	
		Preparation for TOEFL II		2	1・2・3・4	
		Reading and Writing I	2		1・2・3・4	
		Reading and Writing II	2		1・2・3・4	
		Reading and Writing III	2		2・3・4	
		Reading and Writing IV	2		2・3・4	
		Writing and Presentation I		2	2・3・4	
		Writing and Presentation		2	2・3・4	

		on II				<p>修得していなければ履修できない。ただし、単位修得上当該年度に卒業可能な者については、この限りでない。</p> <p>(4)地域文化研究特講、英語研究特講、Project Work I・II、情報処理特別演習、言語教育特講においては、副題の異なる科目については複数履修することができる。</p> <p>(5)副題を持つ科目のうち、資格課程取得希望者における必修科目等の履修については、別途定める。</p>
		Reading and Grammar I	2		1・2・3・4	
		Reading and Grammar II	2		1・2・3・4	
		Reading and Grammar III	2		2・3・4	
		Reading and Grammar IV	2		2・3・4	
		Reading for TOEIC		2	1・2・3・4	
		Speaking I	2		1・2・3・4	
		Speaking II	2		1・2・3・4	
		Speaking III	2		2・3・4	
		Speaking IV	2		2・3・4	
		Presentati on and Discussion I		2	2・3・4	
		Presentati on and Discussion II		2	2・3・4	
		通訳の理論と実践		2	2・3・4	
		通訳入門		2	2・3・4	
		翻訳入門		2	2・3・4	

		ゼミナール I	2		3・4		
		ゼミナール II	2		3・4		
		ゼミナール III	2		4		
		ゼミナール IV	2		4		
		卒業研究	4		4		
		英米の言語 文化 I		2	2・3・4	地域文化研 究コース	
		英米の言語 文化 II		2	2・3・4		
		英米の言語 文化 III		2	2・3・4		
		英米の言語 文化 IV		2	2・3・4		
		英米の言語 文化 V		2	2・3・4		
		英米の言語 文化 VI		2	2・3・4		
		言語文化研 究 I		2	2・3・4		
		言語文化研 究 II		2	2・3・4		
		地域文化研 究 I		2	2・3・4		
		地域文化研 究 II		2	2・3・4		
		地域文化研 究 III		2	2・3・4		
		地域文化研 究特講		2	2・3・4		
		英語音声学		2	2・3・4		言語研究 コース
		言語学入門 I		2	1・2・3・4		

		言語学入門 II		2	1・2・3・4
		英語の諸相 I		2	2・3・4
		英語の諸相 II		2	2・3・4
		英語の諸相 III		2	2・3・4
		英語の諸相 IV		2	2・3・4
		英語の諸相 V		2	2・3・4
		英語研究 I		2	2・3・4
		英語研究 II		2	2・3・4
		英語研究 III		2	2・3・4
		英語研究特 講		2	2・3・4
		Project Work I		2	2・3・4
		Project Work II		2	2・3・4
		翻訳研究 I		2	2・3・4
		翻訳研究 II		2	2・3・4
		情報処理 I		2	1・2・3・4
		情報処理 II		2	2・3・4
		情報処理特 別演習		2	2・3・4
		言語教育法 特講		2	2・3・4
		英語科教育 法 I		2	2・3・4
		英語科教育 法 II		2	3・4
		英語科教育 法 III		2	3・4
		英語科教育		2	3・4

		法演習				
	関連科目	メディア論 I		2		1・2・3・4
		メディア論 II		2		1・2・3・4
		ジャーナリ ズム論 I		2		1・2・3・4
		ジャーナリ ズム論 II		2		1・2・3・4
		ヒロシマ文 化論 I		2		1・2・3・4
		ヒロシマ文 化論 II		2		1・2・3・4
		比較社会論		2		1・2・3・4
		共生社会論		2		1・2・3・4
		日本語運用 論		2		2・3・4

別表2(第4条第3項)

(1)人間関係学科授業科目(2007～2010年度生)

科目分類		授業科目	単位数		配当年次
			必修	選択	
外国語科目	英語科目	アドバンスト英 語		2	1・2・3・4
	初修外国語科目	上級外国語 I		2	2・3・4
		上級外国語 II		2	2・3・4

(2)人間関係学科授業科目(1995～2006年度生)

科目分類		授業科目	単位数		配当年次
			必修	選択	
専攻科目	心理学専攻	食行動科学		2	2・3・4
		心理療法		2	2・3・4
		心理療法特論		2	3・4
	社会学専攻	量的社会調査演 習 I		2	3・4

		量的社会調査演習Ⅱ		2	3・4
		質的社会調査演習Ⅰ		2	3・4
		質的社会調査演習Ⅱ		2	3・4
		現代社会学特殊講義A		2	1・2・3・4
		現代社会学特殊講義B		2	1・2・3・4
		応用社会学特殊講義A		2	1・2・3・4
		応用社会学特殊講義B		2	1・2・3・4
	教育学専攻	教育病理学特論		2	2・3・4
		教育学特論Ⅶ		2	2・3・4
		教育学特論Ⅷ		2	2・3・4
		教育学特論Ⅸ		2	2・3・4
		教育学特論Ⅹ		2	2・3・4
		教育インターンシップⅠ		2	2・3・4
		教育インターンシップⅡ		2	2・3・4
教養科目		美学		2	1・2・3・4
		教養講義		2	1・2・3・4
外国語科目		言語と文化Ⅰ		2	2・3・4
		言語と文化Ⅱ		2	2・3・4
		言語と文化Ⅲ		2	2・3・4
		言語と文化Ⅳ		2	2・3・4

(3)英語英文学科授業科目(2007～2010年度生)

科目分類		授業科目	単位数		配当年次
			必修	選択	
外国語科目	英語科目	アドバンスト英語		2	1・2・3・4
	初修外国語科目	上級外国語Ⅰ		2	2・3・4

		上級外国語Ⅱ		2	2・3・4
--	--	--------	--	---	-------

(4)英語英文学科授業科目(2002～2006年度生)

科目分類	授業科目	単位数		配当年次
		必修	選択	
教養科目	美学		2	1・2・3・4
	教養講義		2	1・2・3・4
外国語科目	言語と文化Ⅰ		2	2・3・4
	言語と文化Ⅱ		2	2・3・4
	言語と文化Ⅲ		2	2・3・4
	言語と文化Ⅳ		2	2・3・4
専攻科目	英語研究特講		2	2・3・4
	情報処理Ⅰ		2	1・2・3・4
	情報処理Ⅱ		2	2・3・4
	情報処理特別演習		2	2・3・4
	言語教育法特講		2	2・3・4
	言語と文化		2	1・2・3・4
	言語と環境		2	2・3・4

(5)英語英文学科授業科目(1995～2001年度生)

科目分類	授業科目	単位数		配当年次
		必修	選択	
専攻科目B群	英語研究特講		2	2・3・4
	情報処理Ⅰ		2	1・2・3・4
	情報処理Ⅱ		2	2・3・4
	情報処理特別演習		2	2・3・4
	言語教育法特講		2	2・3・4
	言語と文化		2	1・2・3・4
	言語と環境		2	2・3・4
教養科目	美学		2	1・2・3・4
	教養講義		2	1・2・3・4
外国語科目	言語と文化Ⅰ		2	2・3・4
	言語と文化Ⅱ		2	2・3・4
	言語と文化Ⅲ		2	2・3・4
	言語と文化Ⅳ		2	2・3・4

